

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390500169
事業所名	グループホーム咲こまい

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 施設を町内会の会議に開放している。 地域の敬老会、夏祭りなどに参加している。近隣の喫茶店を利用し、なじみの関係を作っている。 施設の夏祭り行事に多くの近隣の方の参加がある。 毎月の認知症カフェでのボランティアの方の参加がある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族、民生委員、利用者、いきいき支援センター等の参加で報告、検討事項、連絡事項意見交換など行っている。 認知症カフェへの委員の参加、見学などがあり、利用者の状況把握など行い意見、要望などを実際に即したものと工夫がある。 会議での質疑応答の中で、運営に反映している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市の担当部局とは、推進会議の場以外でも意見助言を得て、運営やケアに役立てている。 いきいき支援センターとは、認知症カフェの運営など日常的な交流があり、いきいき支援センターが行う認知症などでの講習会に講師参加、会場への職員派遣、展示など協力、連携がある。 市の事業所講習会への参加がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 推進会議での利用者、家族からの意見要望を聞き取ったり、面会時、費用発生時、ケアプラン作成時など連絡、面談の機会を通じ収集している。 毎月「咲こまいだより」を発行し状況や、運営の報告、情報共有がある。 日帰り旅行などの行事への参加呼びかけ、触れ合いを通じ、利用者の状況把握など、交流を深めている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	○	○	○	○	◎	○	